

9月1日は防災の日 災害時の非常食体験

10時20分 サイレンと共に地震の訓練の放送が入り、各クラスで避難開始。
10時30分 幼児3クラスで集合。災害についての話を聞く。



今回は、実際におきた自然災害の写真を使って「災害」についてのお話をしました。衝撃の画像にくぎ付けの子ども達。電気・水道・ガスが使えなくなるかもしれないこと、それが突然起こるかもしれないことなどを伝えると、さらに真剣な表情になっていました。

10時45分 各クラスに分かれてアルファ化米作り開始。



まずは説明を聞いて…



パックを開けて…



こぼさないように
ゆっくり水を入れて…



ていねいに
かきまぜて…



いざ、実食！



今回は水を使って子ども達と一緒に作りました。お湯だと5分ですが水だと30分。待っている時間に、「これがもし本当の災害だったら、机も椅子もないね。」と床で食べることにしました。初めてのアルファ化米は、「めっちゃおいしい!!」や「う～ん、好きじゃない…。」と様々な感想が飛び交ってましたよ。この貴重な体験により、災害の怖さや命の大切さを学んだ子ども達でした。